

環境負荷を見える化する

Life Cycle Assessment ライフサイクルアセスメント

ライフサイクルアセスメント (LCA) は、製品やサービスの製造から流通、使用、廃棄までライフサイクル全体を通して環境負荷を定量的に算定し、環境への影響を評価する手法です。

製品・サービスのライフサイクル



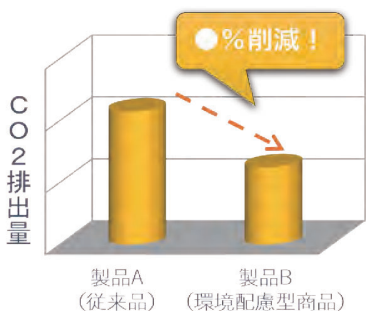
ライフサイクル全体の環境負荷を算定

LCA は 2050 年の温室効果ガスゼロを目指す脱炭素社会の実現や近年注目を集める SDG s の実践に必要な考え方です。

LCA を実施するメリット

1 効果が見える

環境配慮型製品やサービスの効果を「見える化」します。



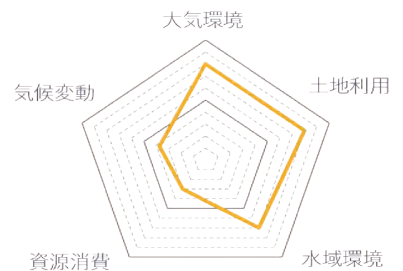
2 課題がわかる

ライフサイクルの段階別に環境負荷のホットスポットを検出できます。



3 見方が変わる

異なる影響領域で、多面的に環境影響を評価することができます。



LCA支援サービスのご案内

近年の脱炭素への取り組みや環境意識の高まりによって、CO₂ 排出量など環境への負荷の開示が必要となる機会が増えています。当社はLCA手法によって、製品やサービスのライフサイクル全体を通じた環境負荷の算定を支援します。また、計算結果を元に課題解決や対策の立案をお手伝いいたします。

こんな場面で！ぜひご相談ください

自社製品のCO₂ 排出量を
計算して表示したい

環境に配慮した新商品開発
効果的にするには？

地域の資源循環システム
CO₂ 削減効果は？

サプライチェーン全体のCO₂
排出量を計算するには？

Scope1、2、3って？



沖縄とLCA～地域の課題解決を目指して

LCAはグローバルスタンダードである一方で、評価対象の性質や状況をよく理解し、実社会を見据えた細やかな検討が必要とされます。

沖縄県は大小の島々を有する島しょ県であり、豊かな自然環境を有するとともに特有の課題も抱えています。当社は沖縄のエネルギーに関わるコンサルティングに数多く携わってきた経験を活かし、LCAを通じて地域の実情に応じた課題解決を提案、持続可能な社会の実現をサポートします。



当社の実績・参加団体

- 海洋温度差発電 (OTEC) のLCA (沖縄県事業)
- 海洋深層水利用にかかるLCA (沖縄県事業)
- 有機性廃棄物資源循環検討 (環境省事業)
- 長距離バス貨客混載にかかるLCA評価 (国交省事業)
- 日本LCA学会 研究発表会における発表 他多数
- 日本LCA学会 賛助会員
- LCA活用推進コンソーシアム 参加

お問い合わせ

株式会社沖縄エネテック
エネルギー開発部 環境グループ
〒901-2131 沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号
☎ : 098-879-9085
✉ : contact@o-enetech.co.jp
URL : <http://www.o-enetech.co.jp/>

